

古文書を読む会学習記録

作成日 平成25年7月12日

開催日	平成25年7月11日	時 間	10:00~12:00
場 所	金沢地区センター余暇室	出席人数	12 名
講 師	真田雅行氏	作成者	鈴木浩士
テーマ	第一学習 柴村斎田家文書⑦		
概 要	<p>1 口上覚</p> <p>柴村百姓九郎左衛門の旦那寺である宝蔵院から同村差添百姓代正平、組頭吉郎兵衛、名主助左衛門の連名で、郷名主の永嶋段右衛門に出した口上書。</p> <p>『九郎左衛門の倅甚之助へ役所よりお咎めがあったが、村役人等からの意見もあり、今は本人も改心している。過日、浦賀へ所用で出かけたおり大津村の青蓮寺に立ち寄り四方山咄(はなし)をした。その咄の中で甚之助のことも話題になり、親子共に不憫でありお慈悲の歎願をしたいことを伝えた。歎願は拙寺(宝蔵院)だけでは心もとないので青蓮寺からも取持ってくれるよう依頼した。ただしこのことについて御筋から不審を持たれたり、不調法と言われぬよう格別のお取りなしをお願いしたい。</p> <p style="text-align: center;">年 月 差添百姓代 正平 組頭 吉郎兵衛 名主 助左衛門 宝蔵院 義道</p> <p style="text-align: center;">永嶋段右衛門殿 』</p> <p>2 無 題</p> <p>上記の「口上覚」を受けて永嶋段右衛門が郷の御目付様に出した歎願書。</p> <p>『甚之助のもとへ宝蔵院も時々訪ねて意見をしている。当人も心得違いを深く反省しているので、お許しいただき、お慈悲の沙汰を下していただけるようお願い申し上げます。</p> <p style="text-align: center;">西 十二月 二日 泥亀新田 名主 永嶋段右衛門</p> <p style="text-align: center;">郷 御目付様 』</p>		
補助資料	特になし		
備 考			
次回予定	平成25年7月25日 10:00~12:00 於: 金沢公会堂3号室 富士・大山道中雑記 ③		